

# 広島市立大学 体験授業

12月18日(金)5限、6限の時間に、2年生理系の生徒を対象に「体験授業」を行いました。講師に広島市立大学情報科学部の先生をお招きし、授業をして頂きました。生徒は希望する2つの講座を受けました。



## 講座① 論理パズル演習

広島市立大学 情報科学部 情報工学科 准教授 永山 忍 先生

### ●講座の内容

テレビゲームでも発売されている様々な論理パズルを出題し、実は論理パズルというのは、情報科学での様々な最適化問題と同じであることを学ぶ。

### ●生徒の感想

- ・頭の体操のようで楽しかった。
- ・いろいろな問題を解いて、考え方が広がった。
- ・一見難しそうだけど、解けたときはすっきりした。



## 講座② 首振りドラゴン

広島市立大学 情報科学部 知能工学科 准教授 青山 正人 先生

### ●講座の内容

錯視画に関する工作をすることで、錯視を利用してリアル画像が作られていることを学ぶ。

### ●生徒の感想

- ・目の錯覚で見方が変わることが興味深かった。
- ・首振りドラゴンは見たことはあるけれど、作ったのは初めてだった。
- ・CGみたいだった。



## 講座③ 嗅覚情報処理演習

広島市立大学 情報科学部 情報科学科 講師 香田 次郎 先生

### ●講座の内容

嗅覚と味覚の関連性を学ぶ。また、色素を使うことで、視覚との関連性も学ぶ。

### ●生徒の感想

- ・「情報」というのはパソコンというイメージだったが、嗅覚や味覚などの様々な情報があることを知れた。
- ・味覚、嗅覚は人間にとって大切な能力だと思った。
- ・情報科学部で生物の内容を学べることが分かった。



体験授業を通して生徒は、「面白かったけど、大学の学習内容は難しいと思った。」「情報科学部のイメージが変わった。」「情報科学部について、調べたいと思った。」「この授業を受けて、さらに不思議なことが増えた。」等と言っていました。来年度には3年生になり、進路を決定しなければなりません。この体験授業を通して、進路の幅が広がったのではないのでしょうか。

永山先生、青山先生、香田先生、楽しい授業を有り難うございました。